

江東区議会議員

鈴木あやこ

働く世代のワーク・ライフ・バランスを
応援します!

- 鈴木あやこ区政報告座談会「あやこcafé」開催案内
- 鈴木あやこの議会質問
- 鈴木あやこの実績
- 鈴木あやこの政策

2015年
3月号
Vol.25



鈴木あやこのプロフィール

1975年 2月18日生まれ。江東区 猿江、潮見を経て豊洲在住
1997年 成城大学文芸学部卒業
1997年 (株)NTTドコモ入社。法人営業に従事。
2011年 早稲田大学大学院公共経営研究科修了。
2011年 江東区議会議員選挙にて初当選。
2013年 マニフェスト大賞受賞

- ★所属委員会
- 区民環境委員会 防災・まちづくり・南北交通特別委員会副委員長(2014年度)
 - 広報委員会(2012-2013-2014年)
- ★趣味:料理・まち歩き・水辺歩き

鈴木あやこホームページ(PC版)
<http://www.suzukiayako.com>

鈴木あやこホームページ(携帯版)
<http://www.suzukiayako.mymp.jp>



Facebook(鈴木 綾子)
<https://www.facebook.com/suzukiayako2011>

Twitter
twitter.com/ayako_suzuki

鈴木あやこ区政報告座談会
「あやこcafé」



江東区政やまちづくりについて、みなさまとざっくばらんに対話する、
気軽な区政報告座談会「あやこcafé」を毎月開催しています。
3・4月は以下の日程で開催いたします。みなさんのお越しをお待ちしています!

あやこcafé開催予定

- 第45回:平成27年3月2日(月) 19:00~20:30
江東区文化センター(東陽町) 第一和室(江東区東陽4丁目11-3)
- 第46回:平成27年3月13日(金) 19:00~20:30
豊洲文化センター 和室(江東区豊洲2-2-18)
- 第47回:平成27年4月30日(木) 19:00~20:30
豊洲文化センター 第一会議室(江東区豊洲2-2-18)

詳細は、鈴木あやこホームページをご覧ください!



第8回 マニフェスト大賞を受賞しました!

鈴木あやこのICTを活用した政策情報発信、区政報告座談会「あやこcafé」の取組が、政策本位の議員・議会活動を表彰する「マニフェスト大賞」(審査員特別賞)を受賞しました。



審査委員長の北川正恭教授(元三重県知事・早稲田大学大学院教授)と。

2020東京オリンピック・パラリンピックを成功させよう!

～鈴木あやこは、「江東区議会オリンピック・パラリンピックを成功させる議員連盟」の一員として、活動しています。～

2014.10.29
東京五輪開催予定地視察(海の森)



2013.2
東京五輪招致
駅頭活動



鈴木あやこの議会質問 (平成26年第3回定例会代表質問: 抜粋)



1. 「国際観光都市江東」に向けてのまちづくりについて

質問

- (1) 東京オリンピック・パラリンピックを踏まえた区民意見の反映について
オリンピック・パラリンピックに対応したまちづくりに区民の意見を反映させるため継続的な会議体等の設置を。
- (2) 「江東区観光推進プランにおける取り組みについて」
江東区観光推進プランにおいて国際観光都市の推進を位置づけ、実施すべきではないか。
- (3) 「江東湾岸エリアにおけるオリンピック・まちづくり基本計画」の今後の取り組み方針は。
- (4) 消費税免税制度を活用した外国人の誘客について
2014年10月から消費税免税制度が代わり、消耗品を含む全ての商品が免税対象となるが、区の商店に対する支援策は?
- (5) 外国人向け観光まちづくりについて
体験型・交流型の要素を取り入れた着地型観光を企画しては。
- (6) 神社仏閣など歴史的建造物や美術館等で会議を開催するユニークベニュー推進への考えは。



山崎区長答弁

- (1) 区民の意見を直に聞くイベントに工夫を加え、新たな展開による区民参画を考えている。
- (2) 観光推進プランの見直しを行い、インバウンド施策を重点項目に位置づけ推進する。
- (3) MICE機能、新市場、競技場群が連担した国際観光拠点の形成を推進する。
- (4) 本制度の周知や情報収集に努め、検討していく。
- (5) 区の歴史、文化、水辺、舟運など外国人観光客を意識した観光メニューづくりを、江東区観光協会や民間事業者と連携し、進める。
- (6) 都と連携し、検討していく。



実現します 1

「観光活性化事業」(江東区長期計画(後期)重点施策)

平成27年度開始の、「江東区長期計画(後期)」に、新たな重点施策として「観光活性化事業」が追加。同時に、「江東区観光推進プラン」も見直され、外国人向け観光まちづくりの推進を行う予定です。



2. 「水彩都市・江東」のまちづくりについて

質問

- (1) 豊洲埠頭の水辺空間を活用した賑わいの創出への考えは。
- (2) 防災船着場を活用した訓練を定期的に行うのはどうか。
- (3) 水辺の賑わいの創出は、行政間及び行政の垣根を越えた民間との連携強化が更に必要では。



山崎区長答弁

- (1) 民間活力で緑地・公園に限らず水面利用も視野に入れ日本を代表する水辺空間にしたいと考える。
- (2) 物資搬送・人員輸送訓練は重要であり、協定団体の協力を得て実施する予定である。
- (3) 既存概念に捉われない連携が重要であり他自治体、観光関連団体等と一体となり舟運の事業化等を実施していく。

実現します 2

「公園等管理運営官民連携事業」

豊洲埠頭内公園等について、官民が連携し、魅力ある水辺空間を創出するため、平成29年からの民間事業者による管理運営を目指し、平成27年度に管理運営の民間提案を募集する見込みです。(平成27年度予算案: 1,047万円)

江東区議会 定例会のご案内

江東区議会 平成27年第1回定例会開催のご案内

江東区議会は、2月19日～3月17日の会期で開会中です。第1回定例会では、通常の議案審査の他、平成27年度予算審査特別委員会が開催されます。詳しくは、江東区議会ホームページをご覧ください。

<https://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai/>

鈴木あやこの実績 ~議会活動で実現したこと~

子ども政策・子育て支援分野

- 江東区子育て情報ポータルサイトのオープンと、情報の充実(2012年4月~)
- 「江東湾岸サテライト保育事業」(2014年4月開始)に保護者の声を反映。
- 豊洲地区を中心に、江東区全域の認可・認証保育所の整備(2012年度~)



教育分野

- 区立小・中学校・保育園への「緊急メールシステム」の導入(2012年4月~)
- 区立小・中学校へのタブレット端末の導入(2014年度に各1校に試験導入) ICTを活用した教育の質の向上につとめています。



防災分野

- 江東区防災Twitter(@koto_bousai)の導入(2012年4月~)
- 江東区防災マップのスマートフォンアプリの導入(日本語・英語)(2013年度~開始予定)
- 災害協力隊(自主防災組織)の設立要件の緩和
- 高層住宅震災対応マニュアル作成の手引きの策定(2013年度)

観光分野

- 「観光活性化事業」開始により外国人向け観光まちづくりや、ホームページ・マップ等による観光PRを推進(2015年度~予定)

ICTの活用

- 江東区の広報・防災・観光・区民協働・スポーツなどの各事業で、Twitterを導入し、情報発信力の強化が実現。(2012年4月~)

鈴木あやこの政策

働く世代のワーク・ライフ・バランスを応援します!

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催で、中心区となり、50万都市に向けてめざましい発展を続ける江東区。子どもたちやお年寄りが安心して暮らしていくためにも、現役世代が働きながら地域社会に関わりをもてるまちづくりを目指します!

1. 仕事と子育ての両立~子どもたちの未来のために~

- ① 待機児童の解消 ▶ おうち保育・サテライト保育など多様な手段を活用し、待機児童を解消します。
- ② 放課後支援の充実 ▶ 放課後支援を充実し、子どもたちの安心できる居場所づくりと共働き家庭の「小一」の解消につとめます。

2. 高齢者施策の充実 ~お年寄りの元気と安心のために~

- ① 高齢者を地域で見守るまちづくり ▶ 高齢者見守り支援事業を強化し、お年寄りが地域で安心して暮らせるまちづくりを推進します。
- ② 元気な高齢者の活躍支援 ▶ 元気な高齢者が地域で活躍できるよう、就業支援の充実や市民活動への参加を支援します。

3. 2020年東京オリンピック・パラリンピックに対応した新しいまちづくりの推進

- ① 交通網の充実 ▶ 地下鉄8号線(豊洲~住吉間)の整備推進、水上交通など、交通網の充実をはかります。
- ② 水辺環境を活かした観光まちづくり ▶ 江東区の内部河川・運河を活用し、世界に誇れる国際観光のまちづくりを推進します。

4. ICTを活用した区民サービスの向上~誰もが区政を身近に感じるために~

- ① ICT(情報通信技術)を活用した区民サービスの向上 ▶ 子育て、教育、医療、防災分野にインターネットなどのICTを積極的に活用し、区政を身近に便利にします。
- ② ICTを活用した区民参加のまちづくり ▶ 「区民協働レポートシステム」を導入し、ICTを活用した区民参加の仕組みをつくります。

